学校だより　文武

【めざす生徒像】～利他共生の精神から～
自分のよさを知り、友だちのよさにも
気付き、互いに伸ばし合っていく生徒

今年度から公立入試が大きく変わりました

今年度も残り１ヶ月あまりになりました。３年生は、入試本番に突入し日々集中しております。

１・２年生も学年が１つ上がり、最上級生になる準備、先輩になる準備をしております。目指す生徒像に一歩でも近づけるように、職員一同寄り添って見守りながら、一緒に歩んでいきたいと思います。

さて、新聞やニュースでご存じの通り、群馬県の公立高校の入試は本年度より大きく変わりました。

価値観が多様化する今、自ら課題を見いだし解決に向けて考える力や、多様な人々と協働する力、新たな価値を生み出す力などが求められています。こうした社会の変化に対応する力を育むため、１回の検査で、特色型と総合型の２つの観点による段階選抜を行い、子どもたちの優れた点をより積極的に評価する選抜に変わりました。

従来は、スポーツや諸活動などの特色ある生徒を選抜する前期入試と、学力に比重を置いた後期入試の２回の選抜が行われていて、発表もそれぞれで行われていました。新しい入試では、選抜試験を１回に減らし、多様な観点から選抜するもので、生徒の負担が減る形です。

今年度の日程では、２月21・22日の両日で５教科の筆記試験と面接が行われました。必要書類としては、入学願書とインタビューシート、学校作成の調査書です。合格発表は、３月５日の予定です。スポーツや特殊活動に秀でた生徒も、学力に秀でた生徒も全員が同じ試験を受け、高校側で各生徒の優秀な部分を見取ってくれる形になっています。入試日程などは、よりよいものに変更していくと考えますが、入試の大きな枠組みとして、当面この形が続くと思われます。

生徒の皆さんは、これからも本校の伝統である「文武両道」をモットーとして頑張って欲しいと思います。

◇移行学級

２月９日に来年度入学生（現６年生）への入学説明会として、移行学級が開催されました。前半は、６年生の校舎内見学と並行して保護者対象の子育て支援講演会が行われ、村内の『家庭教育支援チームしゃべり場』のみなさんとワークショップ形式で話し合いました。後半は親子そろって学校説明に参加していただきました。しっかりとお話が聞ける礼儀正しい子どもたちでした。

◇いじめ防止　子ども会議

２月15日に村学習館において、村いじめ防止子ども会議が開催され、本校からは、新生徒会本部役員の４人が参加しました。本校と小学校のいじめ防止に関する取組の発表を基に、議論したことを今後の活動に生かしてくれることを期待したいと思います。

◆全国教育美術展特選作品紹介

学校便り「文武」第９号で紹介した全国教育美術展入賞作品の内、２年生の松井咲空さんの作品が、その後の中央審査で特選に選ばれました。群馬県の中学生で特選に輝いたのは９点だけです。おめでとうございます。

◇県中体連新人スキー大会の結果

男子　回転　２年中村　陽　９位

◇川場中学校が優秀学校に！

２月14日、令和５年度群馬県教職員表彰において、地域との連携協働の活動が認められ、川場小中両校の職員一同が優秀職教員組織として表彰されました。地域の皆様の温かいご理解ご協力があっての受賞だと思っています。

◇エアロビクス動画発表会最優秀賞

体育の授業で取り入れているエアロビダンスの一環で、生徒の多くがエアロビック検定を受けました。外部講師による専門的な指導や、小中合同運動会で披露した創作ダンス、学校を会場にしての検定会等の概要を動画にまとめ発表会に出品したところ最優秀賞に輝きました。HPにも載せています。

◇本校の教諭が論文入賞

２月14日に利根沼田振興局において本校の遠峯健一教諭が、利根郡へき地教育センター教育研究論文に入賞し、表彰されました。子どもたちの社会科の学力向上のために、税務署職員等その道の専門家を外部人材として活用し、課題解決意欲を高めた実践が評価されました。

おめでとうございます。

◆おめでたい報告です

・２月10日、２年担任の田村俊一教諭に第１子（女の子）が誕生しました。

・２月14日、２年主任の千明瑞希教諭が入籍されました。藤野教諭になります。ダブルでおめでとうございます

『世の中が変わるのを待つのではなく、自分にできることをやる。』